



上野三碑の時代

こうずけさんぴ

7・8世紀の都と東国

ユネスコ「世界の記憶」登録5周年記念
令和4年度 群馬県立歴史博物館 第107回企画展



2022
10/8[±] ~ 11/27^日

休館日 毎週月曜日
(ただし、10月10日は開館、翌11日休館。)

- ①高松塚古墳壁画コロタイプ複製 西壁女子群像 (便利堂制作・蔵)
- ②高松塚古墳壁画コロタイプ複製 東壁女子群像 (便利堂制作・蔵)
- ③前橋市白山古墳 和同開珎 (奈良国立博物館蔵)
- ④紅牙撥鎌基子 (正倉院宝物模造品) (奈良国立博物館蔵)
- ⑤紺牙撥鎌基子 (正倉院宝物模造品) (奈良国立博物館蔵)
- ⑥伊勢崎市多田山12号墳 唐三彩 陶枕 (群馬県蔵)
- ⑦正倉院宝庫模型 (奈良国立博物館蔵)
- ⑧上野三碑 (山上碑・多胡碑・金井沢碑) (高崎市教育委員会蔵)
- ⑨緑牙撥鎌尺 (正倉院宝物模造品) (奈良国立博物館蔵)

群馬県立歴史博物館
Gunma Prefectural Museum of History

370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1
アイ・ディー・エー群馬の森公園内
TEL 027-346-5522 FAX 027-346-5534



会場：群馬県立歴史博物館 企画展示室

【開館時間】 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

【観覧料】 一般800円 (640円)・大高生400円 (320円)・中学生以下無料

※ ()内は20名以上の団体割引料金 / 障がい者手帳等持参者とその介護者1名は無料
企画展期間中、当館と多胡碑記念館などを周遊するバスを運行予定。

※ 9月上旬から群馬県ホームページで予約開始

上野三碑
ユネスコ「世界の記憶」登録
5周年

上野三碑の時代

7・8世紀の都と東国

ユネスコ「世界の記憶」登録5周年記念
令和4年度 群馬県立歴史博物館 第107回企画展



群馬県高崎市に所在する上野三碑は、本年、ユネスコ「世界の記憶」登録5周年を迎えます。このことを記念して、上野三碑が建立された時代の実像に迫ります。

山ノ上碑・多胡碑・金井沢碑の三つの石碑からなる上野三碑は、飛鳥時代から奈良時代前半にかけての政治状況、仏教信仰や家族関係などが記された、国内最古の石碑群です。

三碑の建てられた時代、中央はもとより、地方も大きく様変わりしていく光景を、多彩な出土品を通して描きます。

プロローグ 上野三碑とは

- 第1章 前方後円墳の終わりと飛鳥時代の幕開け ～三碑建立以前の世界～
 - 第2章 都と東国、律令社会への道のり
 - 第3章 直線道路でつながる世界 ～東山道駅路、国府・郡家、そして東北～
 - 第4章 高松塚古墳・正倉院宝物・金石文からみた上野三碑の時代
- エピローグ 「世界の記憶」上野三碑



- ①高崎市城古墳 立鼓柄頭共鉄造大刀 (群馬県立歴史博物館蔵)
- ②平城京 富本銭 (奈良文化財研究所蔵)
- ③緑牙撥鎌尺 (正倉院宝物模造品) (奈良国立博物館蔵)
- ④太田市下原宿遺跡 推定東山道駅路 (太田市教育委員会蔵)
- ⑤秋田城跡 木簡「上野國進」(秋田市立秋田城跡歴史資料館蔵)
- ⑥行基墓誌断片 (奈良国立博物館蔵)



開催記念講演会

10月8日(土)13時～16時(3時間)

「正倉院宝物と天平文化」吉澤 悟氏 (奈良国立博物館)

「終末期古墳から見た畿内と東国」右島 和夫 (群馬県立歴史博物館)

《会場》群馬県立歴史博物館 視聴覚室 《定員》70名 《募集》開催日の1ヶ月前より電話予約 (要観覧料)

講演会

14時～15時30分(1時間30分)

10月16日(日)「群馬の東山道駅路とこれが解き明かした地域の歴史」小宮 俊久氏 (太田市教育委員会 文化財課)

「土器から見た地域間交流—畿内産土師器と関東系土師器—」桜岡 正信氏 ((公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団)

10月23日(日)「古代における東北経略と上野国」中村 光一氏 (上武大学ビジネス情報学部 教授)

10月30日(日)「飛鳥時代庭園の様相—飛鳥京跡苑池を中心に—」鈴木 一議氏 (奈良県立橿原考古学研究所)

11月3日(木・祝)「上野国佐位郡家と上植木廃寺」出浦 崇氏 (伊勢崎市教育委員会 文化財保護課)

「多田山古墳群における7～8世紀の展開」深澤 敦仁 (群馬県立歴史博物館)

11月6日(日)「上野三碑の時代の製鉄—激動の時代に広がった箱形炉—」

笹澤 泰史氏 (群馬県地域創生部 文化財保護課)

「新田郡家跡の調査」中村 渉氏 (太田市教育委員会 文化財課)

11月13日(日)「上野三碑とその時代—史料からみた古代上野国と律令国家—」

渡辺 晃宏氏 (奈良大学文学部 教授)

11月20日(日)「上野国府の探求」阿久澤 智和氏 (前橋市教育委員会 文化財保護課)

「遺跡から見た古代多胡郡—多胡郡正倉跡を中心に—」

滝沢 匡氏 (高崎市教育委員会 文化財保護課)

11月23日(水・祝)「上野国交替実録帳」と上野三碑」前澤 和之氏 (群馬県地域文化研究協議会)

《会場》群馬県立歴史博物館 視聴覚室 《定員》70名 《募集》各講演会とも開催日の1ヶ月前より電話予約 (要観覧料)

ギャラリートーク (学芸員による展示のはなし)

10時～10時30分(30分程度)

10月10日(月・祝)、10月16日(日)、10月23日(日)、11月5日(土)、11月23日(水・祝)

事前申込み不要、視聴覚室にて先着70名で実施 (要観覧料)

関連事業



交通のご案内

◎電車：東京方面から 上越新幹線・北陸新幹線／東京～高崎(約1時間)

高崎線／上野～高崎・倉賀野(約1時間50分)

◎バス：高崎市内循環バス「ぐるりん」 JR高崎駅東口から「岩鼻線」(約25分)、「群馬の森線」(約29～44分)

JR倉賀野駅から「岩鼻線」(約9分) ※いずれもバス停「群馬の森」下車

◎自動車：関越自動車道／高崎玉村スマートICから(約10分)、高崎ICから(約15分)

北関東自動車道／前橋南ICから(約15分) 上信越自動車道／藤岡ICから(約10分)

群馬県立歴史博物館

Gunma Prefectural Museum of History

370-1293 群馬県高崎市総貫町992-1

アイ・ディー・エー 群馬の森公園内

電話 027-346-5522 FAX 027-346-5534

URL <https://gkisi.pref.gunma.jp/>